

**日本のみならず、アジアでも話題沸騰！**

**大人気BLギャグ漫画**

**『絶対BLになる世界**

**VS**

**絶対BLになりたくない男』**

**《犬飼貴丈主演 実写ドラマ化作品》**

**TELASA(テラサ)で待望の見放題初配信**

**全4本の配信で4パターンの**

**エンドロールが楽しめる！**

ドラマ『絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男』



## 前代未聞の BL ギャグ漫画“絶対BL”

### 初の実写ドラマ化作品をついに TELASA (テラサ) で見放題初配信スタート！

ある日、自分が「BL 漫画」の世界の中にいるということに気づいてしまった主人公の男、通称・モブが、迫りくるイケメンたちと、立ち上がりまくる“BL 恋愛フラグ”に必死に抵抗しながら日々を過ごしていく——Twitter、pixiv で話題沸騰の BL ギャグ漫画『絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男』。犬飼貴丈主演で完全実写化し、CSオリジナルドラマとして放送された同ドラマが、ついに本日より動画配信プラットフォーム「TELASA(テラサ)」で配信を開始しました！

CSテレ朝チャンネル1でのドラマ化決定の報には SNS など各方面で大反響が…。

多くのドラマ・映画に八面六臂の活躍を見せる犬飼をはじめ、ゆうたろう、伊藤あさひ、塩野瑛久、小南光司といった、今もっとも旬なキャストたちが名を連ね、まさに登場人物総勢 21 人は全員イケメン！ 次から次へと飛び出す“BL あるある”や、モブ(=群衆の中のひとり、その他大勢)なのにも関わらず常に BL ごとに巻き込まれがちな主人公の心のつぶやきが多く、爆笑と共感を生みました。

エンタメに特化した CS チャンネルだからこそその遊びゴコロ満載なドラマとして、放送前、そして放送後も話題になり続けたドラマ『絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男』。妄想 BL と直球 BL のすき間を縫う“新感覚 BL ドラマ”をぜひ TELASA(テラサ)でもお楽しみください！

### TELASA (テラサ) での配信は全4本！4パターンのエンドロールは必見！

CSテレ朝チャンネル1ではおよそ1時間半超のドラマとして一挙放送された同作。TELASA(テラサ)では4本に分けて配信いたします。なんと、毎回違ったエンドロールが流れることも決定。全4本の配信で4種のエンドロールを楽しんでいただくことができます！

大学キャンパスでの出会いや、合コンでの不意の BL シチュエーション、ある日弟に訪れた恋の予感——毎話思いがけないところに突然立てられる BL フラグが、主人公のモブを翻弄し、思わぬ展開へと物語を導いていきます。

果たしてモブを待ち受けるのはどんな結末なのか？ 日本のみならず、アジア全域でも即日配信され、大きな話題を呼んだ『絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男』。モブと周りの BL 男子たちによるドキドキの恋模様を、皆さんもぜひ“キュン♡”としながらお楽しみください！

### **【ドラマ「絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男」あらすじ】**

ここはとある漫画の中——しかも BL (ボーイズラブ) 漫画の世界。

ある大学に通う一人の“モブ(=群衆の中のひとり、その他大勢)”がこの物語の主人公である。

この大学に通う学生はおおむねイケメン、そしてここではあちらこちらで BL が繰り広げられている。…

ただ一人、この主人公のモブ(犬飼貴丈)を除いては。

談笑中の友人を敵意むき出しで連れ去る謎の美形、“抱きたい女子”の話からいつのまにか“抱ける男子”の話にすり替わる猥談、そんな出来事がいつだって他人事なのはただただ、モブが「イケメンではない」という事実には尽きていた。

そんなある日、同じく平凡顔のモブとして生きてきた弟の綾人(ゆうたろう)から、「ずっと親友だと思ってたやつから告られた」と打ち明けられるモブ。「なぜそんなことが!」「きっと思春期によくある錯覚だ!」と思っていたものの、なんと「BL 漫画の界限では『平凡』『特徴のない』『普通』といった属性はメインに据えられやすい」という事実を知り、衝撃を受ける。弟が BL の世界に陥落しかけている今、自分だけはなんとか負けずに踏みとどまろうと固く誓うモブ——。かくして、絶対 BL になってしまう世界において、絶対に BL になりたくないモブの過酷な日々が開始。しかし、そんな決意とは裏腹に、モブの前に次々と新しいシチュエーションで、BL 恋愛フラグが立てられていく!

### ◎ vs 出会い

「戦いに勝つには地道な学びあるのみ」と気づいたモブは、大量の BL 漫画を買い込み、恋愛に発展しやすそうなシチュエーション、フラグの立ちやすい状況などを把握し始める。

その過程で知った『メリバ(メリーバッドエンド)』という言葉に驚愕。自分の周囲(特に弟の綾人)に『メリバ』が起こらないよう、注意深く観察を始めたモブは、黒田(宇野結也)と優希(宇佐卓真)や亮太(矢部昌暉)と斗真(小林亮太)の恋のはじまりなど、BL 世界におけるさまざまなパターンの“出会い”を目にすることに…。

### ◎ vs 飲み会

大学生には飲み会がつきもの——しかしモブたるもの、飲み会を断るという加地(北村諒)のような“一匹狼キャラ”になって悪目立ちしてはいけない。飲み会に誘われたら断らず、この BL 世界のメインに据えられそうな人物を避けるのが正解なのだ。

そんなわけで咲田(栗山航)に誘われ、飲み会にやってきたモブは、秋人(濱正悟)や瀧本(草地稜之)ら参加メンバーたちの間に起きる色恋のアレコレを目の当たりにする!

### ◎ vs 弟の友だち

モブの家に弟の綾人の友だちが遊びに来ることに。

同じモブ側と思われる臼井(こんどうようぢ)と柳(田村心)に安心したのもつかの間、明らかに綾人に告った親友と思われる東條(塩野瑛久)の登場に心穏やかでないモブ。なんとか2人の恋路を邪魔しようと目を光らせていると、どうやら柳も綾人に思いを寄せている様子が見て取れる。さらに、臼井も巻き込んだ、まさかの四角関係が明らかになり…!?

### ◎ vs 合コン

BがLする聖地・サウナでたまたま会ったクラスメイトの三崎(定本楓馬)から合コンに誘われたモブ。人数が足りないから、という理由で声をかけられたモブだったが、ここで念願の彼女を作ることができると考え、ノリノリで参加する。遅れてやってきた男子の一人・内海(小南光司)が猛烈にイケメン、さらに

意味深にモブに話しかけてきたことで、またしても BL フラグが立つことに…。

### ◎ vs腐男子

BL に関する文献を読み漁りすぎたモブは“腐男子”という属性が付加されてしまう。ある日、ベンチで新作 BL 漫画を読んでいたモブは、同じ英語のクラスの真山(和田颯)に声をかけられる。「君にそんな趣味があったなんて意外だなあ」とニヤつく真山。弱みを握られたかと焦るモブだったが、よくよく考えたら、なぜ真山はわざわざ声をかけてきたのか？ そしてなぜ一瞬にして読んでいた漫画が BL だと察知できたのか——その答えは紛れもなく、真山も“腐男子”であるということ。学内で瞬(本田響矢)と光(中本大賀)らが繰り広げる BL 場面を観察していた真山の真の目的は、モブの想像よりも遙か上を行っていた…！

### ◎ vs 弟の友だちパート2

綾人と“バラの君”こと東條の仲が気になっているモブ。ダイニングでお茶を飲みながら、さりげなく綾人との関係を尋ねると、綾人はある日の出来事を語り始める。

その内容から、やっぱり東條は綾人のことが好きなのだと再認識するモブ。当の綾人は、東條の思いを本気にしていない様子だったが、その矢先、ひょんなことから綾人のほうが東條を意識せざるを得ない事態に！

### ◎ vs フラグ

今日はバレンタインデー。差出人のないチョコレートがカバンの中に入っているのを発見したモブ。気づかなかったフリをしてその場をやり過ごす決意をするモブだったが、後日、その差出人が菊池(伊藤あさひ)というクラスメイトだったことがわかる。自分を見つめる菊池の熱い眼差しに気づいてしまったモブは、なんとかこの立ちかけたフラグをへし折ってしまおうと、クラスのイケメン・三好(砂川脩弥)を盾にしてある代案を思いつく。しかし三好にはすでに春生(坂田秀晃)という恋人がおり、またまた波乱を呼んでしまい…？

### ◎ vs フラグ延長戦

どんなに必死に抗っても、この B が L する世界に引きずり込まれそうになり、疲れ果ててしまったモブ。居酒屋でヤケ酒をあおり、フラフラになりながら帰宅する途中、階段から転落しそうになったモブは間一髪で誰かに助けられる。

その人物に背負われ、家までたどり着いたモブだったが、覚えているのは温かくて柔らかい背中とほんのり香ったシトラスの香りのみ。学内のイケメンたちのニオイをくまなく嗅ぎ回り、ついに見つけ出した人物はまさかのアノ男だった！

## 【キャスト】

犬飼貴丈 ゆうたろう 伊藤あさひ／塩野瑛久／小南光司 北村諒／栗山航  
和田颯(Da-iCE) [特別出演] / 中本大賀(円神) 草地稜之(円神) 矢部昌暉(DISH//)

宇野結也 定本楓馬 宇佐卓真 小林亮太 本田響矢  
濱正悟 こんどうようぢ 田村心 砂川脩弥 坂田秀晃

## 【スタッフ】

(原作) 紺吉「絶対BLになる世界 vs 絶対BLになりたくない男」(祥伝社)  
(監督) 三木康一郎  
(映画『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』 映画『弱虫ペダル』 ほか)  
(脚本) 川崎いづみ  
(映画『ドクター・デスの遺産—BLACK FILE—』 ほか)  
(主題歌) 『Bubble Love』 Da-iCE /avex trax  
(音楽) 小山絵里奈  
(制作協力) ファインエンターテイメント  
(制作著作) テレビ朝日

---

### <TELASA(テラサ)とは>

テレビ朝日とKDDIがタッグを組み、2020年4月にスタートした動画配信プラットフォーム。

5G時代を迎える中、好きなときに、好きな場所で、テレビ朝日の人気番組を始めとする、ドラマ、バラエティー、アニメ、特撮、スポーツ番組に加え、国内外の映画、ドキュメンタリーなど、新作やオリジナルを含む、豊富なラインナップをお届けします。

スマホやPCはもちろん、テレビの大画面でも視聴可能です。ダウンロードすれば、データ通信料も気にせず楽しめます。月額料金は618円(税込)。初回15日間は無料です。(※)

※16日目～月末までは日割です。

※再加入の場合、無料期間は付与されません。

※無料期間終了前に解約すると、料金の請求は発生しません。

### 【TELASA(テラサ)公式サイト】

<https://navi.telasa.jp/>

### 【配信コンテンツ紹介】

<https://www.videopass.jp/unlimited>

なお、画像をご使用の際は

【©テレビ朝日】のクレジット表記をお願い致します。